

2024年6月2日

## 主日礼拝

《礼拝》

礼拝讃美歌⇒280番（旧303番）（TM兄）

『わが罪のために』

聖書⇒詩編95編（MM姉）

『主に向かって喜び歌おう。

救いの岩に向かって喜びの叫びをあげよう。

御前に進み、感謝をささげ／

楽の音に合わせて喜びの叫びをあげよう。

主は大いなる神／

すべての神を超えて大いなる王。

深い地の底も御手の内にあり／

山々の頂も主のもの。

海も主のもの、それを造られたのは主。

陸もまた、御手によって形づくられた。

わたしたちを造られた方／主の御前にひざまずこう。

共にひれ伏し、伏し拝もう。』

礼拝讃美歌⇒13番（旧153番）

『わが主よ星の輝く』

聖書⇒フィリピの信徒への手紙2編6~11節（SK兄）

『キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になられました。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。このため、神はキリストを高く上げ、あらゆる名にまさる名をお与えになりました。こうして、天上のもの、地上のもの、地下のものがすべて、イエスの御名にひざまずき、すべての舌が、「イエス・キリストは主である」と公に宣べて、父である神をたたえるのです。』

聖書⇒詩編 100 編

『【賛歌。感謝のために。】

全地よ、主に向かって喜びの叫びをあげよ。

喜び祝い、主に仕え／

喜び歌って御前に進み出よ。

知れ、主こそ神であると。主はわたしたちを造られた。

わたしたちは主のもの、その民／

主に養われる羊の群れ。

感謝の歌をうたって主の門に進み／

賛美の歌をうたって主の庭に入れ。

感謝をささげ、御名をたたえよ。

主は恵み深く、慈しみはとこしえに／

主の真実はやがて及ぶ。』

(祈)

礼拝讃美歌⇒444 番) (SK 姉)

『汚れと恥との』

《パン裂き》

聖書⇒イザヤ書 63 編 15 節 (ES 姉)

『どうか、天から見下ろし／輝かしく聖なる宮から御覧ください。

どこにあるのですか／あなたの熱情と力強い御業は。

あなたのたぎる思いと憐れみは／抑えられていて、わたしに示されません。』

聖書⇒ルカによる福音書 22 章 42~44 節

『「父よ、御心なら、この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしの願いではなく、御心のままに行ってください。」[すると、天使が天から現れて、イエスを力づけた。イエスは苦しみもだえ、いよいよ切に祈られた。汗が血の滴るように地面に落ちた。』

(式)

礼拝讃美歌⇒127 番（旧 211 番）

『十字架の許ぞ』

《建徳》

聖書⇒マタイによる福音書 6 章 9 節（ES 姉）

『だから、こう祈りなさい。『天におられるわたしたちの父よ、／御名が崇められますように。』

聖書⇒イザヤ書 63 章 15~16 節

『どうか、天から見下ろし／輝かしく聖なる宮から御覧ください。

どこにあるのですか／あなたの熱情と力強い御業は。

あなたのたぎる思いと憐れみは／抑えられていて、わたしに示されません。

あなたはわたしたちの父です。

アブラハムがわたしたちを見知らず／イスラエルがわたしたちを認めなくても／

主よ、あなたはわたしたちの父です。

「わたしたちの贖い主」これは永遠の昔からあなたの御名です。』

聖書⇒ヨハネによる福音書 13 章 12 節

『さて、イエスは、弟子たちの足を洗ってしまうと、上着を着て、再び席に着いて言われた。「わたしがあなたがたにしたことが分かるか。』

聖書⇒ローマの信徒への手紙 8 章 15 節

『あなたがたは、人を奴隷として再び恐れに陥れる霊ではなく、神の子とする霊を受けたのです。

この霊によってわたしたちは、「アッバ、父よ」と呼ぶのです。』

聖書⇒ガラテヤの信徒への手紙 4 章 6 節

『あなたがたが子であることは、神が、「アッバ、父よ」と叫ぶ御子の霊を、わたしたちの心に送ってくださった事実から分かります。』

聖書⇒エゼキエル書 36 章 22~23 節

『それゆえ、イスラエルの人に言いなさい。主なる神はこう言われる。イスラエルの家よ、わたしはお前たちのためではなく、お前たちが行った先の国々で汚したわが聖なる名のために行う。わたしは、お前たちが国々で汚したため、彼らの間で汚されたわが大いなる名を聖なるものとする。わたしが彼らの目の前で、お前たちを通して聖なるものとされるとき、諸国民は、わたしが主であることを知るようになる、と主なる神は言われる。』

聖書⇒ヨハネによる福音書 17 章 11c~12a 節

『聖なる父よ、わたしに与えてくださった御名によって彼らを守ってください。わたしたちのように、彼らも一つとなるためです。わたしは彼らと一緒にいる間、あなたが与えてくださった御名によって彼らを守りました。』

礼拝讃美歌⇒427 番 (TM 兄)

『われに来よと主は今』

《建徳要旨》